

岩手県奥州市

学校

奥州市立岩谷堂小学校

学校運営協議会

コミュニティ・スクールいわやどう

令和4年3月2日 設置

委員構成

岩谷堂・藤里・伊手 地区振興会
 地域コーディネーター、学校関係者
 保護者・PTA関係者・PTA顧問
 江刺中央民生児童委員協議会
 奥州商工会議所江刺支所
 奥州市社会福祉協議会
 岩手江刺農業協同組合
 江刺青年会議所
 江刺幹部交番
 江刺消防署
 など

17名

会議回数

年間平均2～3回程度

地域学校協働活動推進員等数

()は内、学校運営協議会委員数

地域コーディネーター 1名 (1名)

地域学校協働本部

江刺第一中学校支援地域本部

家庭・地域と連携した地域づくり・学校づくり

背景・取組概要

取組の背景

江刺を担う人材の育成のため、岩谷堂小の子どもたちの教育（成長、健全育成）について、学校と家庭、地域が同じ「価値観」を共有し、学校と地域社会、家庭の協働・連携を図り、学習活動を通じた多様な活動に取り組む必要があった。

↓
学校・家庭・地域社会とのさらなる連携・協働を強化し、「ひとづくり」そして「地域づくり」へ

工夫・ポイント・特徴的な取組

◆学校運営協議会

「人づくり」「地域づくり」を学校・家庭・地域の連携のもと進めるために、地域とつながりのある団体から17名の委員を選出し、協議会では、以下の3つのテーマを中心に協議を進めている。
 ○「ひとづくり」は長期にわたる「地域づくり」のプロジェクト「みんなで子どもたちの未来を考える」
 ○学校経営と地域文化創造の一体化～開かれた教育課程～「学校経営方針の承認 等」
 ○大人が力を合わせ子どもたちを育む仕組みづくり「地域住民の方と一緒にあいさつ運動 等」

◆地域学校協働活動

学校運営協議会の協議結果や熟議から、あいさつ運動や地域学習、ミシンボランティア等、**多様な活動が学校・家庭・地域の連携協働のもと進められ、学校運営の改善・強化のみならず、「学校を核とした地域づくり」に資する取組の充実が図られている。**

◆コミュニティ・スクールと地域コーディネーターによる教育活動の充実および一体的推進

地域コーディネーターが学校運営協議会委員となり、協議内容の具現化を図るとともに、登録ボランティア数の増加や内容の充実を目指し、地域人材の確保や発掘を行っている。また、**学校運営協議会委員の熟議の場に、地域コーディネーターが参加**することにより、「地域と学校が力を合わせて子どもを育てる」視点を大切にしながら、事業を展開している。「まなびフェスト」「グランドデザイン」を地域に示すことが、教育活動の充実につながっている。さらに、コーディネーターが担任をサポートすることで教員の働き方改革の一翼を担っている。



成果・効果

- ◆学校教育活動への支援が得られやすくなった。（指標1 登録ボランティア数・参加人数）
- ◆学校、家庭、地域の連携がより図られるようになってきた。（指標2 活動支援実施回数）

↓
 家庭・地域との関係強化及び深化、参加意識の高まりが近年顕著にみられる。

- ◆学校運営協議会制度を活用するという視点をもちながら、「ねらい」や「願い」を共有し、地域と力を合わせ、同じ方向を向いて子どもを育てるという目標がより明確になってきた。

	指標1 登録ボランティア数・参加人数		指標2 活動実施回数
R3	45人	309人	65回
R4	59人	310人	74回
R5	65人	312人	77回